

めいじ自治連

第64号 令和7年8月10日

発行人：明治地区自治町内会連合会

会長 三觜 清次

(事務局)

明治市民センター 地域づくり担当

電話0466-34-3444

残暑厳しきおり、各自治町内会の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃から、明治地区自治町内会連合会の活動にご協力賜り厚くお礼申し上げます。

令和7年度明治地区自治町内会連合会総会において、令和6年度事業報告・決算報告、役員の承認、令和7年度事業計画・予算について過半数の賛成をもって可決されました。

令和7年度事業計画(予定)

- ・地引網大会…6月22日(日)中止
- ・ふるさとまつり
11月8日(土)・9日(日)
- ・視察研修会 10月中
- ・賀詞交歓会 令和8年1月10日(土)
- ・明治地区まちづくり事業に関すること

自治連事業への多くのご参加、ご協力をお願いいたします。

役員紹介

役 職	氏 名	自治・町内会名
会 長	三 觜 清 次	羽鳥本村町内会
副 会 長	松 本 俊 幸	城町内会
	神 田 謙 一	二ツ家町内会
	新 井 孝 志	柏木町内会
	小 河 愛由美	共和自治会
会 計	磯 崎 三 郎	四ッ谷町内会
総 務	立 川 昭 夫	羽鳥南町会
	長 崎 美奈子	打越会
監 事	吉 原 敏	辻堂新町町内会
	北 島 健 治	折戸町内会

令和7年度予算

(収入の部)

(単位：円)

科 目	説 明	金 額
会 費	地域団体会費	270,095
賛 助 金	ふるさとまつり賛助金	174,640
参 加 費	地引網大会参加費等	700,000
雑 収 入	募金事務協力金(共同募金会)、預金利子	44,043
繰 越 金	前年度繰越金	293,310
合 計		1,482,088

(支出の部)

(単位：円)

科 目	説 明	金 額
事 務 費	通信費	20,000
	事務用品費	30,000
会 議 費	総会運営費	10,000
	役員会・全体会運営費	20,000
事 業 費	地引網大会事業費	650,000
	ふるさとまつり事業費(ビンゴ大会等)	150,000
	ふるさとまつり賛助金	154,640
	自治連だより発行事業費	150,000
	視察研修会事業費	120,000
交 際 費	慶弔費	20,000
	藤沢市自治町内会連合会協議会負担金	6,000
予 備 費	予備費	151,448
合 計		1,482,088

地引網大会について

地引網大会について、強風の影響により船舶の出航が難しいため、今年度は中止となりました。

ふるさとまつりについて

ふるさとまつりは、11月8日(土)・9日(日)で実施する予定です。

明治郷土史料室だより

明治郷土史料室は平成18年明治市民センターが改築され、それに伴いセンター内に「耕餘塾」に関する常設展示コーナーが開設されました。来年度(令和8年度)は20周年を迎えることから、わがまちの誇りとして初代塾長小笠原東陽、2代目塾長松岡利紀両先生の功績を顕彰し、現在企画展示されている「耕餘塾知る」を継続し、地域の文化遺産として耕餘塾に関する資料から「小笠原東陽先生物語」を電子紙芝居として制作し、小中学生に興味を持って学んでいただきたく、史料室に設置してあるVR用機材を有効活用して展示室の活性化を推進してまいります。

次回の展示予定

展示期間 令和7年9月2日(火)から令和7年11月29日(土)

展示時間 午前10時から午後3時まで(日、月曜日休館)



自治町内会紹介 (城町内会)

明治地区自治町内会が抱えている共通した問題に、加入率の低下があります。最近、大規模マンションの建設により、数千人規模の世帯が未加入の状態地域の繋がりが希薄になってきています。自治会に加入しているメリットが無いことを理由に退会されていく方も目立っています。そのような状況の中、私達が行っている魅力ある自治町内会活動の一環として町内会の電子化推進についてご紹介します。

◇デジタル回覧板(電子回覧板)の運用

長く継続されてきた紙回覧をLINEオープンチャットを活用し、市民センターから配布される回覧、町内会独自の行事お知らせ、訃報のお知らせ等に紙回覧と併用して電子回覧を活用しています。いつでもどこでも後からでも見れるをアピールして加入世帯数103で加入率約25%まで拡大してきました。全世帯が電子回覧に切替え、紙回覧を無くした組もあります。回覧を回す手間がなくなり大変好評です。しかし紙回覧と電子回覧の併用組が殆どで、次の方策として電子回覧加入世帯は、紙回覧を飛ばす(スキップする)ことを検討中です。電子回覧のメリットを感じ取っていただきたいです。

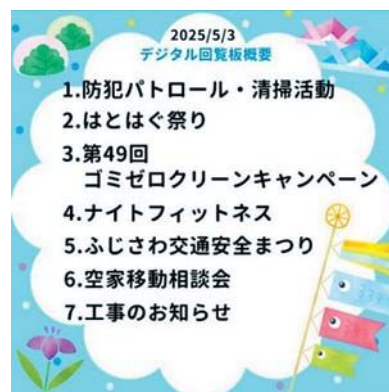
◇避難行動要支援者のデータベース化

避難行動要支援者名簿をデータベース化して様々な条件で検索出来るようになりました。例えば、「80歳以上の一人暮らしの方」を紙ベースの名簿で探すのは大変です。それが瞬時に分かります。高齢者の訪問時に欠くことができないツールになっております。

◇LINE組長連絡網

LINEオープンチャットを活用し、30組の組長と役員がLINEで繋がることにより、迅速な情報伝達、共有が行える様になったことで、不在が多い固定電話に頼っていた連絡網の改革をおこないました。電子化の流れが、目の前に来ている。それに乗り遅れない様に城町内会として準備、試行錯誤を進めております。

松本 城町内会長



電子回覧板の一例

編集後記

近年、自治会、町内会の会員離れが話題になっております。要因は生活様式の多様化や輪番制でくる組長の活動内容の認知不足も一因と考えられます。藤沢市も本格的に「ストップ! 会員離れ」をテーマに掲げて支援策を本格的に取り込み表明しています。明治地区でも、入会することでイベントの参加や情報の収集、有事の際の支援活動を柱に加入率増加に努めていきます。「ふれあいある快適な町づくり」を指向して今後ともご理解ご協力宜しくお願いいたします。

明治地区自治町内会連合会編集委員一同